

【注意喚起】

カツオノカンムリ（海洋危険生物）の漂着について

☆ 標記の件について、大宜味村にてカツオノカンムリ大量漂着の情報提供があります。他の場所にも漂着しているかもしれませんし、今後漂着することも想定されます。

Q カツオノカンムリとはどのような生物か(危険性などについて)

- ・ クラゲの仲間、触れると刺されて痛くなることがあるため、触らないようにして下さい。

Q カツオノエボシは耳にしたことがあるが、カンムリは初めてだったが、沖縄近海によくいる生物か

- ・ 通常は外洋性で沖合に生息しているクラゲです。気胞体と呼ばれる浮き袋で海面上に浮かび、帆のような部分で風をうけて海面上を運ばれます。世界中の熱帯・亜熱帯に広く分布しており、海流によって日本近海にくることがあります。風によって沿岸に大量に漂着することがあります。沖縄や県外でも漂着事例が報告されています。

Q 万が一触った時の対応は

- ・ 症状には個人差がありますが、痛みや皮膚炎などがでることがありますので医療機関（皮膚科など）を受診してください。非常に稀ですが、別種のクラゲでは刺症被害にあうことでアナフィラキシーと呼ばれる強いアレルギーを起こした事例もあります。
- ・ 見つけても触らないようにして下さい。

